

科目ナンバリング	AD01N	開講学期	秋学期	単位数	2単位	配当年次	1年生																				
<b>授業概要</b>		<b>教科書</b>																									
2015（平成27）年6月、公職選挙法等の一部を改正する法律が成立し公布されました。これに伴い、来る2016（平成28）年夏の参院選から、選挙権年齢が「満20歳以上」から「満18歳以上」に引き下げられます。すなわち、同選挙では、18～19歳の新たな有権者およそ240万人が投票に参加できるようになります。選挙権年齢の引下げは、1945（昭和20）年に25歳から20歳に引き下げられて以来ですから実に70年ぶりの変更になります。では、選挙権を有する18歳は「おとな」と言えるのでしょうか。わが国において成年年齢を定めているのは民法で、満20歳で成年とされます。18歳では普通自動車の運転免許証を取得したり、選挙権を行使したりすることはできません。飲酒や喫煙、本人の意思だけによる結婚は許されていません。選挙権年齢と成年年齢は同じとは限らないのです。そこで本講義では、「大人」とか「成人」という概念を手がかりに、文学、哲学、歴史、文化、社会といった対象を取り上げて検討を加えてみることにします。		<table border="1"> <thead> <tr> <th>書籍名</th> <th>著者</th> <th>出版社</th> <th>出版年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">教科書は使用しない</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>						書籍名	著者	出版社	出版年	教科書は使用しない															
書籍名	著者	出版社	出版年																								
教科書は使用しない																											
<b>到達目標</b>		<b>参考書</b>																									
「大人」とか「成人」という概念を手がかりに、文学、哲学、歴史、文化、社会といった教養について考究を行い、さまざまな視点から自分の意見を論理的に述べるができる。		<table border="1"> <thead> <tr> <th>書籍名</th> <th>著者</th> <th>出版社</th> <th>出版年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>						書籍名	著者	出版社	出版年																
書籍名	著者	出版社	出版年																								
<b>評価の方法と基準</b>		<b>備考</b>																									
200字以上のレスポンス・ペーパーの提出をもって出席したとみなします。欠席が4回以上に及ぶ場合には失格とします。  各回のレスポンス・ペーパー（自分の意見とその理由を授業の内容と関連づけて説明すること）を1～6点×15回＝15～90点と評価し、授業中の質問や発言といった能動的な学習姿勢、および特に評価すべき考察に対して1～10点を加算します。																											

授業の計画	
1	オリエンテーション 担当：天野かおり シラバスを持参すること。授業の概要と到達目標、および評価の方法と基準について確認し、理解する。
2	ドイツの政治教育と選挙権年齢引き下げ 講師：桐原隆弘
3	オーストラリアの選挙制度と若者の政治参加 講師：Kristen Sullivan
4	これからの大学生に求められる基盤的な能力 講師：福澤光祐（文部科学省高等教育局高等教育企画課高大接続改革PT専門官） 全国学力・学習状況調査の結果から見える学びの成果・課題とともに
5	大人になれないおとなたち 講師：横山博司 発達心理学的観点から見た現代大人論～こども化する大人たち～
6	中国文化の中のおとな・こども 講師：馬叢慧 ジェネレーション・ジェンダーの視点から
7	大人と子どもの第二言語習得 講師：高路善章
8	「大人」と「子供」の空間認識 講師：佐藤裕哉 手描き地図（メンタルマップ）でみる空間認識の違いについて
9	家庭教育支援の広がり 講師：志々田まなみ（広島経済大学・教授） 親の教育的機能を支える社会づくり
10	年齢と少しの経験を重ねて読む『リア王』 講師：相原信彦
11	自分の将来のための社会保障を考える 講師：難波利光
12	民法における「成年」と「未成年」 講師：平山也寸志
13	歴史にみる「大人」と「小人」 講師：橘誠
14	現代を生き抜くための生涯学習 講師：清國祐二（香川大学生涯学習教育研究センター センター長・教授） 教育の意味を再考する
15	「大人」の学びと「子供」の学び 担当：天野かおり